

# 北海道浮魚ニュース

平成 16(2004)年度 22 号 (通巻 No. 186)

2004 年 10 月 21 日

北海道立水産試験場

ホームページ : [http://www.fishexp.pref.hokkaido.jp/ukiuo/uki\\_index.htm](http://www.fishexp.pref.hokkaido.jp/ukiuo/uki_index.htm)

## ◎道東太平洋、根室海峡スルメイカ資源調査結果

- ・調査期間 : 2004 年 10 月 13 日～10 月 19 日
- ・調査海域 : 道東太平洋沿岸域、根室海峡
- ・調査船 : 北辰丸 (釧路水産試験場所属), イカ釣機 6 台装備。

### 水温昨年より高く、スルメイカは低密度

#### 1. 調査点の水温

道東太平洋沿岸域の調査点の水温は表面で 14.3℃, 深度 50m で 13.5℃で, 今年のこの海域の水温 (表面 : 11.2～12.6℃, 深度 50m : 10.9～8.8℃) よりも高くなっていました。根室海峡の水温は表面で 16.1～16.4℃, 深度 50m で 14.3～16.4℃で, やはり昨年 (表面 : 12.9～14.1℃, 深度 50m : 11.9～13.5℃) よりも高くなっていました。

#### 2. スルメイカの分布密度

道東太平洋沿岸域の 1 調査点, 根室海峡の 3 調査点でイカ釣調査を行いました。スルメイカの CPUE は, 道東太平洋沿岸域で 0.35, 根室海峡で 0.15～0.22 でした。昨年 (道東太平洋 : 0～0.1, 根室海峡 : 0～6.6) 同様に低くなっていました。

注) スルメイカの分布密度は CPUE (自動イカ釣機 1 台 1 時間当たりの漁獲尾数) で示しています。

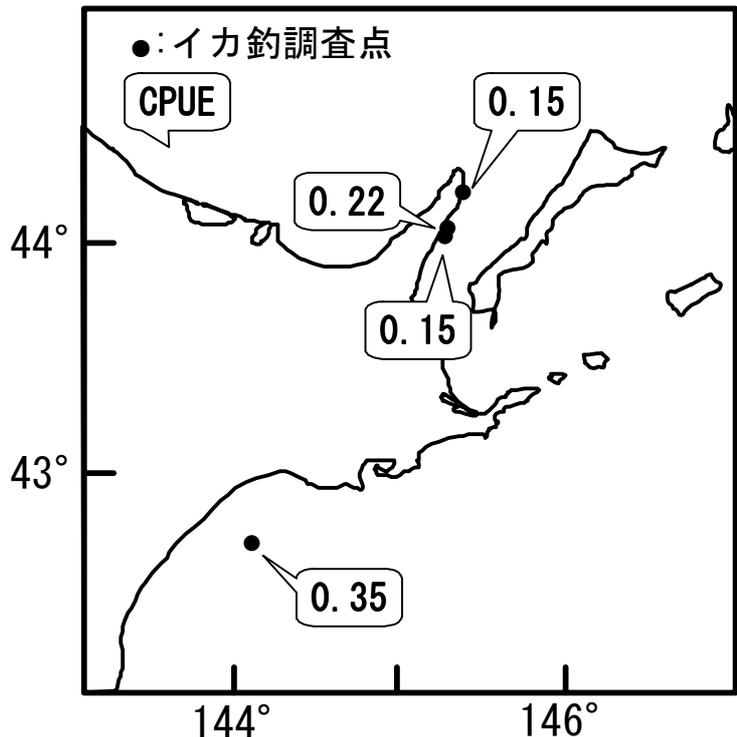


図 1 道東太平洋～根室海峡におけるスルメイカの分布密度 (CPUE : 自動イカ釣機 1 台 1 時間当たりの漁獲尾数)